

三陸国際芸術祭から学ぶ

—熊本・大分地震復興支援に向けて—

◆東京オリンピック 2020 文化プログラムのオープニング企画候補の「三陸国際芸術祭」をご存知でしょうか。2011年東日本大震災後、三陸地域の民俗芸能が復興再生の推進エンジンになっているなかで、国内外からの参加者が広がっているイベントです。先進事例の「三陸国際芸術祭」の仕掛け人お二人を講師にお招きし、国民文化祭おおいたのコンセプトの一つ、「新しい出会い—伝統と現代」を考えるフォーラムです。どなたでも参加できます。

報告者

佐東 範一 「三陸国際芸術祭」ディレクター

小岩 秀太郎 (公社) 全日本郷土芸能協会事務局次長

コーディネーター 山出 淳也 BEPPU PROJECT 代表



佐東 範一



小岩 秀太郎



山出 淳也



2017年 2月 28日(火) 18:30 ▶ 20:30

ホルトホール大分 1F 小ホール 参加費 500円 (資料代)

お問合せ・お申込み

ホルトホール大分 市民ホール TEL: 097・576・8877 FAX: 097・544・5690
おおいた民謡・民俗芸能活性化委員会 是永幹夫 (korenaga@warabi.or.jp)



HorutoHall OITA